

## 2015年日本フードシステム学会秋季研究会

### 「清酒をめぐるイノベーションとバリューチェーンの構築」

日時

2015年11月28日（土）13:00~17:00

会場

東京大学農学部1号館2階8番講義室

東京メトロ南北線・東大前駅 徒歩1分

酒類間の競争による需要の縮小や杜氏の減少、さらに清酒の価格低下によって清酒産業は競争力を減退してきた。しかし、清酒産業は純米酒から純米吟醸酒への高品質化、酒米をめぐる農商工連携の進展、日本の食文化の国際化と輸出戦略、省庁等の政策の連携、などによって革新を迫られている。これらの課題を乗り越え新たなバリューチェーンを構築するために研究者・企業・行政が新たな戦略を模索するために秋季研究会を開催する。

座長：斎藤修（千葉大学）・山田聡昭（酒文化研究所）

報告1. 斎藤 修（千葉大学大学院教授）

「清酒のバリューチェーンと農商工連携」

報告2. 山田聡昭（酒文化研究所第1研究室長）

「流通システムの変化と清酒メーカーの戦略」

報告3. 桜井博志（旭酒造株式会社社長）

「獺祭の高品質化と酒米産地との連携」

報告4. 永井則吉（永井酒造株式会社社長）

「ブランドの再構築と地域再生」

報告5. 松尾 元（東北農政局次長）

「酒米をめぐる東北の情勢について—東北・日本酒ティロワール研究会から」

コメンテーター：下渡敏治（日本大学教授）

参加費 会員・学生 無料 非会員 1,000円

後援：酒文化研究所、東北農政局（予定）